

テレビ



テレビについて.....	6-2
地上デジタル放送とワンセグについて.....	6-2
テレビ利用時のご注意.....	6-3
電波の受信状況.....	6-3
電池残量.....	6-3
充電中の視聴.....	6-3
アンテナの取り扱い.....	6-3
チャンネルを設定する(エリア設定).....	6-4
テレビ視聴.....	6-4
テレビを見る.....	6-4
番組表(Gガイドモバイル)を利用する.....	6-5
データ放送を利用する.....	6-6
TVリンクを利用する.....	6-6
テレビ視聴中の着信.....	6-7
電話が着信すると.....	6-7
メールを受信すると.....	6-7
番組の録画／再生.....	6-7
放送中の番組を録画する.....	6-8
放送中の番組を静止画として保存する.....	6-8
録画した番組を再生する.....	6-9
保存した静止画を表示する.....	6-9
録画／視聴の予約.....	6-9
番組表から予約する.....	6-10
日付やチャンネルを指定して予約する.....	6-10
予約内容を確認する.....	6-10

便利な機能.....	6-11
テレビ視聴.....	6-11
録画／視聴の予約.....	6-13

テレビについて

本機では、地上デジタルテレビ放送の携帯・移動体向けサービス「ワンセグ」を視聴できます。この章では、ワンセグの楽しみかたについて説明します。

チャンネル設定



ワンセグ放送を視聴できるようにチャンネルを設定します(☞P.6-4)。

テレビを見る



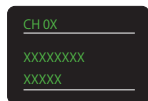
テレビを視聴できます(☞P.6-4)。

テレビの録画／再生／予約



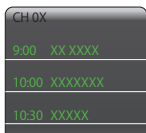
番組表や日時を指定してテレビを録画／予約できます。録画したテレビは再生できます(☞P.6-9)。

データ放送を見る



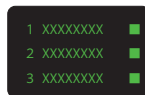
番組に関連した情報などが入手できるデータ放送を視聴できます(☞P.6-6)。

番組表を利用する



ダウンロードした番組表を利用して、自分の見たい番組を簡単に探すことができます(☞P.6-5)。

TVリンク



TVリンクを使って番組に参加できます(☞P.6-6)。

地上デジタル放送とワンセグについて

ワンセグは地上デジタル放送の携帯・移動体向けサービスです。

ワンセグとは、地上デジタル放送の電波の一部を使用して、携帯電話などの小型機器でもご家庭と同じようにテレビやデータ放送の視聴を可能にした、携帯・移動体向けの地上デジタルテレビサービスです。

地上デジタル放送の6MHzの帯域を13分割して送る日本独自の放送方式によって実現したサービスで、13分割された1つの部分(セグメント)だけで放送されるため「ワンセグ」と呼ばれるようになりました。

ワンセグは2006年4月1日から三大広域圏(都市圏)と13の県の放送局で開始されているサービスです。受信料などについて詳しくは、下記のホームページなどを参照してください。

- 社団法人 デジタル放送推進協会 -
<http://www.dpa.or.jp/> (パソコン用)
<http://www.dpa.or.jp/1seg/k/> (携帯電話用)

テレビ利用時のご注意

テレビをご利用になる前に、次のことをご確認ください。

- 本機のテレビは日本国内の地上波デジタルテレビ放送の携帯・移動体通信向けサービス「ワンセグ」を利用できます。海外では放送方式や放送の周波数が異なるため利用できません。
- 自転車やバイク、自動車などの運転中はテレビを利用しないでください。周囲の音が聞こえにくく、映像や音声に気をとられるため、交通事故の原因となります。[道路交通法により、運転中の携帯電話の使用は罰則の対象となります（2004年11月1日改正施行）]。また、歩行中でも周囲の交通に十分ご注意ください。踏切や横断歩道などでは特にご注意ください。
- テレビ視聴中に音声電話での通話やメールを受信すると、テレビの映像や音声に影響を与えることがあります。また、テレビ視聴中にほかの携帯電話を近づけると、テレビの映像や音声に影響を与えることがあります。
- 静かな場所や音を出せない場所では、イヤホンマイク（オプション品）の使用をおすすめします。

電波の受信状況

電波の受信状況が悪い次のような場所では、テレビが正しく利用できないことがあります。

- 放送局から遠い地域または放送局から極端に近い地域
- 山間部やビル影
- 移動中の電車や自動車の中
- 高圧線、ネオン、無線局の近くなど
- 線路や高速道路の近くなど
- 地下街、トンネルの中など
- その他、妨害電波が多かったり、電波が遮断されたりする場所

電池残量

電池レベル表示が  のときは、テレビは起動できません。

- 視聴中に電池残量が不足すると、テレビは自動的に終了します。

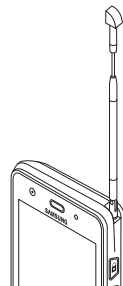
充電中の視聴

テレビは充電しながらでも視聴できます。

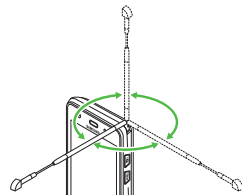
- 充電中に視聴するときは、ソフトバンクが指定した充電器を使用してください。
- 充電中に AC アダプタのコードをアンテナに近づけると、映像に影響を与えることがあります。
- テレビを利用しながら充電すると、充電が完了するまでに時間がかかります。

アンテナの取り扱い

- アンテナは 2 段式になっています。固定されるまで十分に引き出してください。



- 収納するときは、アンテナの下の方を持ってください。上の方を持って無理に押し込むと、破損の原因となります。先端が収納されるまで、完全に収納してください。
- アンテナをご使用になるときは、十分に引き出してください。ただし、放送局が極端に近いときは、アンテナを縮めた方がテレビがきれいに映ることがあります。
- アンテナは折り曲げると 360° 回転します。受信感度に合わせて調整してください。



チャンネルを設定する(エリア設定)




本機には、あらかじめ各地域のチャンネル情報が登録されています。初めてお使いになるときは、地域を指定してエリアの設定をします。



- 1 <<メニュー>>→「TV」→「TV 視聴」
- 2 確認画面が表示されたら「はい」
- 3 エリアを選択
- 4 都道府県を選択
- 5 ローカルエリアを選択
 - チャンネルの検索を開始します。
 - 開始されたチャンネルの検索を中止する場合は、「キャンセル」をタップします。
- 6 <<次>>→名前を入力

テレビ視聴

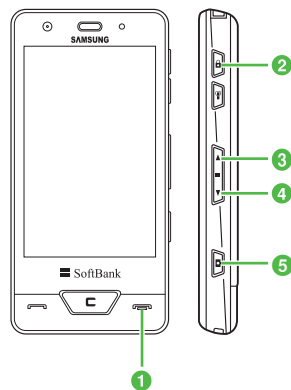
チャンネル設定がされていれば、テレビを見ることはもちろん、番組表を利用したり、データ放送、テレビリンクを利用できます。







テレビを見る

- 1 <<メニュー>>→「TV」→「TV 視聴」
- 2 チャンネル欄をタップ→チャンネルを選択
 - 1つずつ選択して変更する場合は、 /  をタップします。
 - 画面を左右にスワイプしてもチャンネルを変更できます。
 - テレビ画面で<<その他>>→「チャンネル設定」→「チャンネル切替」→チャンネルを選択でもチャンネルを変更できます。
- 3 テレビを終了する場合は  →「はい」
 - テレビ画面で<<その他>>→「TV 終了」をタップしても同じ操作ができます。

• テレビ視聴中に音量を調節するには、 /  を押します。

テレビで使用するボタン



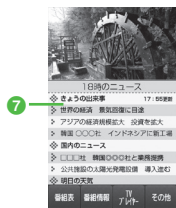
番号	機能
1 	テレビの終了
2 	タッチパネルとボタンのロック*
3 4  / 	音量の調節
5 	静止画の撮影
5  (1秒以上)	録画/録画終了

※ 視聴中はテレビの視聴、音量の調節ができます。録画中は録画は続きますがテレビの視聴は中断されます。

テレビ画面の見かた



横画面 / ③～⑥を表示 (字幕あり)







縦画面 / データ放送を表示



横画面 / ③～⑥を表示



横画面 / ③～⑥を非表示







- ① テレビ映像
- ② 字幕
- ③ 放送局名／番組名
- ④ テレビ受信状態
- ⑤ チャンネル
 - ・チャンネルが設定されていない場合は、が表示されます。
- ⑥ 音量
- ⑦ データ放送
 - ・縦画面／横画面を切り替えるには、本機を縦／横に持ちます。
 - ・テレビ映像をタップまたは 、、 を除くいずれかのボタンを押すと、③～⑥が数秒間表示されます。
 - ・データ放送は縦画面のみです。

番組表(Gガイドモバイル)を利用する

番組表(Gガイドモバイル)は、地上波アナログ、地上波デジタルの番組表を見ることができる便利なアプリです。

いつでもどこでも知りたいテレビ番組の番組情報をジャンルやキーワードから検索し、簡単に取得して録画や視聴の予約ができます。

① 《メニュー》→「TV」→「番組表」

- ・テレビ画面で《番組表》をタップしても番組表を表示できます。
- ・番組表を初めて起動したときは、「Gガイドモバイル」の初期設定画面が表示されます。初期設定を行うと、番組表が表示されます。
- ・番組表で項目を選ぶには、、、、 をタップします。 をタップすると、選んだ項目を選択します。
- ・番組表で、視聴したい番組を選んで《TV起動》をタップすると、テレビ画面が表示されます。また、 をホールドすると、選んだ番組の詳細が表示されます。

データ放送を利用する

テレビでは、映像／音声に加えてデータ放送を利用できます。データ放送では、画面に表示される説明に従って操作することで、番組に関連した情報を入手したり、投票などで番組に参加するなど、さまざまな情報を利用できます。

データ放送の利用方法は、番組によって異なります。

注意

- データ放送の視聴には通信料はかかりません。ただし、データ放送で提供される双方向サービスを利用するときや、インターネットを利用したサービスを利用するときなどには、通信料がかかります。

1 テレビ視聴中にデータ放送エリアをタップ→ / で項目を選んで「選択」

- データ放送、放送局サーバによっては、インターネットに接続するかどうかの確認画面が表示されます。データ放送を見る(放送で情報を受信する)ときは、通信料はかかりませんが、データ放送サイトなどでインターネットを利用したサービスを利用するときは、通信料がかかります。

TVリンクを利用する

TVリンクの登録操作は番組によって異なります。詳しくはデータ放送内の情報を確認してください。

TVリンクを登録する

1 データ放送を行っている番組で、「番組携帯サイトをテレビリンクに登録」などの項目を選択

- 項目名は表示するデータ放送によって異なります。

TVリンクを表示する

1 ≪メニュー≫→「TV」→「TVリンク」→TVリンクを選択→「はい」

- テレビ画面で≪その他≫→「TVリンク」→TVリンクを選択→「はい」でもTVリンクを表示できます。

使いこなしチェック!

便利 P.6-11

- 放送中の番組を画像で一覧表示してチャンネルを選択したい
- 視聴しているチャンネルの番組情報を確認／利用したい
- 字幕の表示を設定したい
- データ放送を全画面で見たい
- データ放送のトップページに戻りたい
- TVリンクを表示したい

- TVリンクを削除したい
- TVリンクの詳細を確認したい
- テレビの視聴中に Bluetooth® 対応のステレオヘッドフォンに切り替えたい
- 視聴中の番組を録画したい
- 視聴中の番組を静止画で撮りたい


設定

- 通信接続確認を設定する (P.14-19)
- 製造番号を自動的に通知するかどうかを設定する (P.14-19)
- 放送局データを削除する (P.14-19)
- 横画面でディスプレイ最上段に各種お知らせのアイコンを表示するかどうかを設定する (P.14-19)
- 横画面で 4 : 3 の映像を拡大表示するかどうかを設定する (P.14-19)
- 縦画面で 4 : 3 の映像を拡大表示するかどうかを設定する (P.14-19)
- 画面の明るさを設定する (P.14-19)
- 番組に合わせた音質に設定する (P.14-19)
- 音声切り替えを設定する (P.14-20)
- 自動音量調整を設定する (P.14-20)
- 音声出力を設定する (P.14-20)
- テレビ視聴中の着信・アラームの動作を設定する (P.14-20)
- 設定時間でテレビが消えるようにする (P.14-20)

テレビ視聴中の着信

電話が着信すると



着信画面が表示されます。 を押すと電話を受けられます。

通話中は相手の電話番号が表示されます。

通話を終了するとテレビ画面に戻ります。

着信を拒否して電話を切りたい場合は、「拒否」をタップします。

メールを受信すると



ディスプレイ最上段に電話帳に登録されている相手の名前などが表示されます。

表示をタップするとメールを見られます。

 を押すとテレビ画面に戻ります。

- メールを確認しないで待受画面に戻ると、受信の通知画面に新着メールと未読メールの合計が表示されます。
- テレビ視聴中に音声電話で通話をしたりメールを受信すると、テレビの映像や音声に影響を与えることがあります。また、テレビ利用中に他の携帯電話を近づけると、テレビの映像や音声に影響を与えることがあります。

番組の録画／再生

- メモリカードに録画する際は、あらかじめ、本機でフォーマット（初期化）したメモリカードを取り付けておいてください（P.12-10）。
- 録画中は、絶対にメモリカードを取り外さないでください。録画したデータが消えたり、メモリカードが破損する原因となります。
- 本機／メモリカードの空き容量が少ないときは、録画できません。
- 録画中に電池残量が不足すると、録画は終了します。充電しながら録画することをおすすめします。
- 録画した番組は、コピー、転送、メール添付送信などを行うことはできません。
- 1件あたり本体最大240分、メモリカード最大約12時間録画できます。ただし、12時間の録画を行うには、約2GBバイトのメモリが必要です。
- データが何も保存されていない256Mバイトのメモリカードに録画できる時間の目安は、約90分です。

著作権保護について(番組録画時)

本機には、著作権保護のための暗号化技術が組み込まれており、データを記録する際に、メモリカードとの間でデータの暗号化／認証処理を行っています。SD-Video 規格「ISDB-T mobile Video profile」に対応した機器以外では、この暗号化されたデータは再生できません。

注意


- お客様が録画したものは、個人で楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。
- 録画した内容は、事故や故障によって、消失または変化してしまうことがあります。なお、データが消失または変化した場合の損害につきましては、当社では責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 録画したデータを、別のメモ리카ードなど他のメディアにコピーすることはできません。

放送中の番組を録画する

放送中の番組を録画できます。

1 テレビ画面で  (1秒以上)

- 録画が始まります。

2 録画を終了するには《保存》/
 (1秒以上)

- データ放送があるときは、映像とデータ放送の両方が録画されます。映像だけ録画するように設定しておくこともできます(●P.14-19)。
- 録画中に音量、画面サイズ、サウンド設定を変更しても、録画内容には反映されません。
- メモ리카ードに録画した場合は、TVプレイヤーフォルダに保存されます。

注意

- 録画中にメモリ残量や電池残量が不足したりすると、録画は終了します。このとき、終了するまでに録画していた番組は保存されます。
- 音声電話の着信があったときは、録画は継続されます。TVコールの着信があったときは、録画を継続するかどうかの確認メッセージが表示されます。
- 動画を着信音に設定しているとき、テレビ録画中に着信があると、お買い上げ時の着信音が鳴ることがあります。

放送中の番組を静止画として保存する

放送中の番組を静止画で撮れます。

注意

- 保存した静止画をコピー、編集、移動することはできません。
- メモ리카ードには保存できません。
- 字幕は静止画で保存されません。

1 テレビ画面で 







録画中の番組の静止画も保存できます。

録画した番組を再生する

① ≪メニュー≫→「TV」→「TVプレイヤー」

- テレビ画面で≪TVプレイヤー≫をタップしてもTVプレイヤーを表示できます。

② ファイルを選択

- メモリカードに録画されたファイルを表示するには、をタップします。
- 前回の再生時に途中で停止していたときは、続きから再生されます。
- で一時停止、で再生します。
-  / で巻き戻し/早送りができます。1回タップすると「× 2」、2回タップすると「× 10」になります。
- 早送り/巻き戻しを解除するときは、をタップします。
- 停止するときは≪停止≫をタップします。

- 録画したファイルの詳細を確認するには、操作①のあと、≪詳細≫→ファイルを選択します。
- ファイル名を変更するには、操作①のあと、≪ファイル名変更≫→ファイルを選択→ファイル名を入力します。
- 録画したファイルを削除するには、操作①のあと、≪削除≫→ファイルをチェック→≪削除≫→「はい」を選択します。

保存した静止画を表示する

① ≪メニュー≫→「TV」→「TVイメージ」

② 静止画を選択

- 保存したファイルの詳細を確認するには、操作①のあと、≪詳細≫→ファイルを選択します。
- ファイル名を変更するには、操作①のあと、≪ファイル名変更≫→ファイルを選択→ファイル名を入力します。
- 撮ったファイルを削除するには、操作①のあと、≪削除≫→ファイルをチェック→≪削除≫→「はい」を選択します。

注意

- 保存した静止画はデータフォルダから表示することはできません。

使いこなしチェック!

設定

- データ放送の録画内容を設定する (P.14-19)
- データ放送を保存するときの保存先を設定する (P.14-19)

録画/視聴の予約

最大5件まで、録画/視聴予約を登録できます。ただし、録画/視聴予約の「日付」で「1回のみ」を選択したときは、1週間より先の番組の録画/視聴予約はできません。また、1件あたり本体最大240分、メモリカード最大約12時間録画できます。ただし、12時間の録画を行うには、約2Gバイト以上のメモリが必要です。

録画予約時のご注意

録画が開始される前に次のことを確認しておいてください。

- 他の機能が終了していること
- アンテナを調整し、テレビが良好に受信できるようにすること
- 電池残量が不足していないこと（充電しながら録画することをおすすめします）
- メモリ残量が不足していないこと

録画の保存先について

- 録画の保存先がメモリカードに設定されていて、メモリカードが取り付けられていない場合は、本機に録画されます。
- 録画開始時に保存先のメモリが不足しているときは、保存先を切り替えて録画されます。

録画開始／終了時刻について

デジタル TV では、実際の番組開始時刻よりも、少し遅れて番組が受信されます。そのため、予約した番組が始まる少し前から録画が始まる場合があります。

録画終了時刻は、番組の最後が切れないよう、設定した時刻よりも数秒間遅くなります。

視聴予約時のご注意

視聴が開始される前に次のことを確認しておいてください。

- 誤動作防止が解除されていること
- 「パネル消灯時自動ロック」が「Off」に設定されていること

番組表から予約したときについて

番組表を利用して、選択した番組を録画／視聴予約することができます (●P.6-5)。

注意

- 誤動作防止が設定されていると、視聴予約した時間になってもテレビが起動されません。ただし、録画は開始されます。

番組表から予約する

- 1 <<メニュー>>→「TV」→「録画／視聴予約」
- 2 <<新規予約>>→「番組表から」
 - 以降の操作について詳しくは番組表のヘルプを参照してください。

日付やチャンネルを指定して予約する

- 1 <<メニュー>>→「TV」→「録画／視聴予約」
- 2 <<新規予約>>→「手動設定」
- 3 「録画」の「On」／「Off」
 - 録画する場合は「On」、視聴のみの場合は「Off」を選択します。
- 4 「予約日」→「1 回のみ」(→日付欄をタップ→日付を入力)／「毎日」／「曜日指定」
 - 「曜日指定」を選択した場合は、さらに予約する曜日を選択します。
- 5 「開始時間」→開始時間を入力
- 6 「終了時間」→終了時間を入力
- 7 「チャンネル」→チャンネルを選択
 - チャンネル番号を入力するときは、<<手動>>をタップします。

8 「番組名」→番組名を入力

9 <<保存>>

- 録画／視聴予約の時刻が近づく(アラーム通知時間になる)と、予約時刻が近づいていることを、画面表示とアラームでお知らせします。
テレビ視聴以外の機能が起動しているときは、使用中の機能を終了してください。待受画面に戻らないと予約内容が実行されません。

予約内容を確認する

- 1 <<メニュー>>→「TV」→「録画／視聴予約」
- 2 「予約」／「結果」→予約内容を選択
 - 予約時刻前の予約は「予約」、予約時刻を過ぎた予約は「結果」に表示されます。

使いこなしチェック!

便利 (P.6-13)

- 予約内容を編集したい
- 予約内容を削除したい
- メモリ残量を確認したい

設定

- 予約通知のアラームを設定する (P.14-18)
- 予約通知のアラーム音を設定する (P.14-18)
- 予約通知の音量を設定する (P.14-18)
- 予約時間にパイプレータでお知らせする (P.14-18)
- 予約時間にライトでお知らせする (P.14-18)
- アラームの通知時間を設定する (P.14-19)
- アラームの鳴動時間を設定する (P.14-19)
- マナーモード時のアラーム音/パイプレータを設定する (P.14-19)
- 録画の保存先を設定する (P.14-20)

便利な機能

テレビ視聴

放送中の番組を画像で一覧表示してチャンネルを選択したい **【チャンネルプレビュー】**
テレビ画面で《その他》→「チャンネルプレビュー」→チャンネルを選択

エリアの設定を編集/設定したい

テレビ画面で《その他》→「チャンネル設定」→「エリア切替」

■ エリアを変更するとき

エリアを選択

■ 新しいエリアを登録するとき

未設定のエリアを選択→「はい」→エリアを選択→都道府県を選択→ローカルエリアを選択→《次》→名前を入力
• エリアは 10 件まで登録できます。

■ エリア内のチャンネル情報を更新するとき

《チャンネル更新》→「全更新」/「追加更新」→「追加更新」を選択した場合はエリアを選択
• 「全更新」: 登録されているチャンネルを消去して更新します。
• 「追加更新」: 登録されているチャンネルは変更されずに、受信したチャンネルを追加します。チャンネル番号が重複しているときは、登録済みのチャンネルに上書きされます。

■ エリア名を変更するとき

《エリア名変更》→エリアを選択→名前を入力

■ エリアを削除するとき

《削除》→エリアを選択→「はい」

■ エリア内のチャンネル情報をリセットするとき

《その他》→「設定リセット」→「はい」

■ エリアの詳細情報を確認するとき

《その他》→「詳細」→エリアを選択

チャンネルの設定を編集/設定したい

テレビ画面で《その他》→「チャンネル設定」→「チャンネル切替」

■ チャンネル情報を更新するとき

《チャンネル更新》→「全更新」/「追加更新」→必要に応じて「はい」

■ チャンネル番号を変更するとき

《移動》→「OK」→チャンネルをホールドし、選択されたことを確認後ドラッグして移動先へドロップ→《OK》

■ チャンネル情報を削除するとき

《削除》→チャンネルをチェック→《削除》→「はい」

■ チャンネル情報の詳細を確認するとき

《詳細》→チャンネルを選択

チャンネル情報を保存したい

テレビ画面で《その他》→「チャンネル設定」→「チャンネル保存」→チャンネルを選択→「はい」

チャンネルの選択方法を設定したい

テレビ画面で《その他》→「チャンネル設定」→「チャンネル選択設定」→項目を選択

視聴しているチャンネルの番組情報を確認／利用したい **【番組情報】**

テレビ画面で《番組情報》

■番組の詳細を確認するとき

番組を選択

■録画予約するとき

《録画予約》→番組を選択

- 放送中の番組を選択した場合は、すぐに録画が開始されます。

■視聴予約するとき

《視聴予約》→番組を選択

■予約一覧を表示するとき

《予約一覧》

■メモリ残量を確認するとき

《メモリ残量》→「本体メモリ」／「メモリカード」

字幕の表示を設定したい

【字幕表示】／【字幕非表示】

テレビ画面で《その他》→「字幕表示」／「字幕非表示」

- 字幕なしの番組のときは字幕表示の設定にかかわらず、字幕は表示されません。
- 字幕付きの番組でも、字幕が表示されていないときは、字幕エリアだけが表示されます。

データ放送を全画面で見たい

【データ放送全画面表示】

テレビ画面で《その他》→「データ放送全画面表示」

- テレビ映像を選択するには、《TV》をタップします。

データ放送のトップページに戻りたい

【データ放送トップに戻る】

テレビ画面で《その他》→「データ放送トップに戻る」

TVリンクを表示したい

【TVリンク】

テレビ画面で《その他》→「TVリンク」→TVリンクを選択→「はい」

- ネットワークに接続します。

TVリンクを削除したい

【削除】

テレビ画面で《その他》→「TVリンク」→《削除》→TVリンクをチェック→《削除》→「はい」

- 《メニュー》→「TV」→「TVリンク」→《削除》→TVリンクをチェック→《削除》→「はい」を選択しても同じ操作ができます。

TVリンクの詳細を確認したい

【詳細】

テレビ画面で《その他》→「TVリンク」→《詳細》→TVリンクを選択

- 《メニュー》→「TV」→「TVリンク」→《詳細》→TVリンクを選択しても同じ操作ができます。

テレビの視聴中に Bluetooth® 対応のステレオヘッドフォンに切り替えたい

【ヘッドフォンに接続】／【本体で聴く】

テレビ画面で《その他》→「ヘッドフォンに接続」→接続先のデバイスをタップ

- 「ヘッドフォンに接続」に設定すると、本機での音量調節はできません。AVヘッドフォン側で調節してください。
- ヘッドフォン側の音量設定によって音が大きく聞こえる場合がありますので、ご注意ください。
- 著作権保護規格「SCMS-T」対応の Bluetooth® ステレオヘッドフォンのみご利用可能です。
- モノラルヘッドフォンでは再生できません。
- 接続先が登録されていないときは、周辺デバイスを検索し、登録します。
- テレビの視聴中に音声出力を本機に切り替えるには、《その他》→「本体で聴く」を選択します。

データ放送を設定したい

テレビ画面で《その他》→「設定」→「データ放送」

■録画内容を設定するとき

「録画設定」→項目を選択

録画／視聴の予約

予約時間お知らせを設定したい

《メニュー》→「TV」→「設定」→「予約時間お知らせ」

■アラームを設定するとき

アラームの「On」/「Off」

■アラーム音を設定するとき

「アラーム音」→ファイルの保存場所を選択
→ファイルを選択

■音量を設定するとき

音量欄で音量を調節

■パイプレータを設定するとき

「パイプ」→項目を選択

■ライトを設定するとき

「ライト」の「On」/「Off」

■通知時間を設定するとき

「アラーム通知時間」→項目を選択

■鳴動時間を設定するとき

「アラーム鳴動時間」→項目を選択

■マナーモード時のアラームを設定するとき

「マナーモード時設定」→「アラーム音」/
「パイプ」の「On」/「Off」

- テレビ画面で《その他》→「設定」→「予約時間お知らせ」をタップしても同じ操作ができます。

■保存先を設定するとき

「画像保存先設定」→項目を選択


■通信接続確認を設定するとき

「通信接続確認」→項目を選択

■製造番号通知を設定するとき

「製造番号通知」の「On」/「Off」

■放送局メモリを削除するとき

「放送局メモリ削除」→項目の→「はい」
 ・全削除する場合は、《全削除》→操作用
暗証番号を入力→《OK》→「はい」を選択
します。

画面を設定したい

テレビ画面で《その他》→「設定」→「画面設定」

■ピクトの表示設定をするとき

「ピクト表示設定」の「On」/「Off」

■横画面の表示設定をするとき

「横画面表示設定」→項目を選択

■縦画面の表示設定をするとき

「縦画面表示設定」→項目を選択

■画面の明るさを設定するとき

画面明るさ設定欄で明るさを調節

- バックライトの明るさが「手動」に設定されているときのみ、本設定が反映されます。

音声を設定したい

テレビ画面で《その他》→「設定」→「サウンド設定」

■音質を設定するとき

「サウンドモード設定」→項目を選択

■言語を設定するとき

「音声言語設定」→項目を選択

■自動音量調整を設定するとき

「自動音量調整」の「On」/「Off」

録画の保存先を設定したい

テレビ画面で《その他》→「設定」→「録画
保存先設定」→項目を選択

テレビ視聴中の優先動作を設定したい

テレビ画面で《その他》→「設定」→「着信
時優先動作」→項目を選択→動作を選択

自動でテレビを終了するようにしたい

テレビ画面で《その他》→「設定」→「オー
トオフ時間設定」→項目を選択

視聴中の番組を録画したい **【録画開始】**

テレビ画面で《その他》→「録画開始」
→《保存》

- 録画中はテレビ画面で《その他》→「録画
停止」→「はい」を選択しても、録画を終了
できません。

視聴中の番組を静止画で撮りたい

【画面撮影】

テレビ画面で《その他》→「画面撮影」

予約内容を編集したい **【編集】**

《メニュー》→「TV」→「録画／視聴予約」
→《編集》→予約を選択→(P.6-10 日付や
チャンネルを指定して予約する ③)→《保存》

予約内容を削除したい **【削除】**

《メニュー》→「TV」→「録画／視聴予約」
→《削除》→予約をチェック→《削除》
→「はい」

メモリ残量を確認したい **【メモリ残量】**

《メニュー》→「TV」→「録画／視聴予約」
→《メモリ残量》→「本体メモリ」／「メモリ
カード」